



🐾 中学生・高校生みんなへ（一応）

学生ってさ、案外いそがしい。
 考えすぎたり、考えないふりをしたり、余裕があるように見せたり。
 ぼくから見れば、みんな同じ。
 ちょっと疲れてる。
 言葉にしなくていい日があってもいいし、頑張らない時間があってもいい。そういうとき、ぼくは役に立つ。たぶん。
 あと、無言で隣に座れる関係って、意外と貴重だよ。人間同士だと、なかなか難しいからね。

🐾 先生たちのこと？

まあ、ノーコメント

先生たちも、よく近くを通る。
 忙しそうな顔で通り過ぎたり、ふっと力が抜けた顔をしたり。たまに深くため息をついたり。
 ぼくは見てるだけ。コメントはしない。
 犬は、空気を読むけど、空気を変えようとはしない。



🐾 結論：来年も、たぶんここにいる

この一年で学んだことがあるとすれば——
 この学校は、うまくやれてる人も、そうじゃない日も、同じ場所にいていいらしい、ってこと。
 だから来年も、ぼくは特別なことはしない。
 走らないし、しゃべらないし、期待にも応えない。
 ただ、そこにいる。
 それで十分だろ？

スクールドッグ・レイ

期待しないでください。 スクールドッグです。



やあ。スクールドッグのレイです。
 まず最初に言っておくね。ぼくは別に、学校を良くしようとか、誰かを救おうとか、そういう大きなことは考えてない。ただ、今年もここに「いただけ」。それだけの話。

🐾 来てみたら、意外と悪くなかった

この学校に来た当初、正直に言えば「にぎやかすぎるな」と思った。人、多いし、声でかいし、走るし。犬的には、まあまあ情報量が多い。
 でも不思議なもので、しばらくすると分かってくる。
 ここは、元気なやつだけの場所じゃない。調子がいい顔と、そうでもない顔が、同じ廊下に並んでる。そういう学校だって。



🐾 ぼくの役割？期待しないで

たまに聞かれる。「レイって、何のためにいるの？」って。
 うーん……期待されると困る。
 ぼくは話を聞かない。アドバイスもしない。反省文も書かせない。進路の相談にも乗らない。
 できるのは、そこにいることだけ。
 それも、気が向いた距離で。
 でもね、不思議なもので、テスト前とか、放課後とか、なぜか人は集まってくる。理由は知らない。
 ぼくはただ、まばたきして、耳を動かしてるだけなんだけど。

